

# 私たちは本をどのように探したり選んだりしているか テクノロジー（AI）の活用による学習者に最適化した 文献探索システムの構築に向けたニーズの分析（質問紙調査）

How Do We Seek or Choose Books?: Analysis of Questionnaire Survey

○野末 俊比古<sup>1</sup>・鈴木 祐介<sup>2</sup>・越前谷 直之<sup>3</sup>・竹内 祐喜<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>青山学院大学, <sup>2</sup>富士通 Japan 株式会社・非会員, <sup>3</sup>富士通株式会社・非会員)

Toshihiko Nozue<sup>1</sup>, Yusuke Suzuki<sup>2</sup>, Naoyuki Echizenya<sup>3</sup>, Yuki Takeuchi<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>Aoyama Gakuin University, <sup>2</sup>Fujitsu Japan Ltd, <sup>3</sup>Fujitsu Ltd)

## 1. 調査の背景・意義

青山学院大学革新技術と社会共創研究所（旧シンギュラリティ研究所）「近未来の図書館と新しい学び」研究プロジェクトでは、AIなどのテクノロジーを活用した学びとその支援のあり方について明らかにすることを目的とした共同研究を富士通 Japan（旧富士通マーケティング）と実施している<sup>1)</sup>。研究の一環として、発表者らは、重要な学習資源である文献（電子版を含む）に着目し、AIの活用を含め、学習者に最適化した文献探索システムの構築を進め、モデルの提示をめざしている<sup>2)</sup>。システム構築においては、文献探索に係るニーズを把握・分析することが有効である。本発表では、ニーズ把握・分析のために実施した質問紙調査について報告する。

## 2. 調査の目的・方法

調査の目的は、本（文献）の探索・選択に関する実態把握である。対象は全国の480人（10代<sup>3)</sup>、20代、30代、40代、50代、60代以上のそれぞれ男女40人）とした。インターネットリサーチ会社に委託し、ウェブ上で2023年3月3~6日に実施した。調査票は表1のとおり。

## 3. 調査の結果・分析

図書館の利用頻度によって、①1ヶ月に1回以上（Q8選択肢1~4）、②2~3ヶ月に1回以下（同5~7）、③図書館は利用しない（Q7選択肢5）に分けて、職業別にみると（表2）、就業者、主婦（夫）、学生では②が多く、無職では②③が多い。

本の探し方（Q5）を Pull 型（選択肢1~3）、Passive 型（同4・5）、Push 型（同6~8）に分けて、図書館の利用頻度（Q8）との関係をみると

（表3）、頻度が低くなるほど、Pull 型、Passive 型、Push 型の順で強まる傾向が読みとれる。本を探すときに困っていること（Q6）との関係をみると（表4）、型ごとに典型的な課題がある。

本を読む頻度と図書館の利用頻度との関係によって、「I 本をよく読み、図書館を利用する」（Q4が選択肢1~4かつQ8が選択肢1~4）、「II 本はよく読むが図書館はあまり利用しない」（「Q4が1~4」かつ「Q8が5~7およびQ7が5」）、「III 本をやや読むが図書館はあまり利用しない」（「Q4が5・6」かつ「Q8が5~7およびQ7が5」）、「IV 本はあまり読まず図書館もあまり利用しない」（「Q4が7」かつ「Q8が5~7およびQ7が5」）に分けて（Iは91人、IIは90人、IIIは93人、IVは84人）、本の探し方（Q5）との関係をみると（表5）、グループごとに傾向が見られる。また、困っていること（Q6）との関係をみると（表6）、グループによって典型的な課題が異なっている。

## 4. 考察と課題・展望

利用者グループごとに生じやすい課題を分析することによって、AIの意義・必要性も含め、文献探索に係るニーズを確認できた。ただし、データのさらなる分析や面接調査などを進め、精緻化を図る必要がある。成果は開発中の文献探索システムに反映させていく。

### 注・文献

- 1)「青山学院大学と富士通マーケティングが『AIを活用した学びの支援』について共同研究を開始」（プレスリリース）2019.12 [https://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/resources/news/press-releases/2019/191212.html]
- 2)野末ほか(2022)「学習者に最適化した文献検索（探索）システムの構想」『日本教育情報学会第38回年会論文集』p.408-9
- 3)10代は16歳以上を対象とした。

表1 調査票

本を探したり選んだりすることに関するアンケート

アンケートのお願い

本を探したり選んだりすることについて、アンケートを実施しています。ご協力いただくと幸いです。

- ・所要時間は5分程度です。
- ・回答は研究目的以外には用いません。また、統計的に処理し、個人を特定することはありません。
- ・ここでいう「本」には電子書籍を含みますが、マンガや雑誌は含みません。
- ・このアンケートは、下記プロジェクトにおいて富士通Japanとの共同研究として実施するものです。

2023年3月

青山学院大学革新技术と社会共創研究所  
「近未来の図書館と新しい学び」研究プロジェクト

Q1 年齢を教えてください。[ ]歳

Q2 性別を教えてください。1. 男性 2. 女性 3. その他

Q3 職業を教えてください。

1. 就業者(会社員・公務員など) 2. 主婦(夫)  
3. 学生 4. 無職 5. その他 [ ]

Q4 本をどれくらい読むかを教えてください。

1. 週に2~3冊以上  
2. 週に1冊程度  
3. 1ヶ月に2~3冊程度  
4. 1ヶ月に1冊程度  
5. 2~3ヶ月に1冊程度  
6. 6ヶ月に1冊程度  
7. 1年に1冊以下  
8. 本は読まない

Q5 読む本をどうやって探したり選んだりしますか。(複数回答可)

1. 図書館や書店の端末やホームページで検索する  
2. GoogleやSNSなどで検索する  
3. 本のジャンル・分野などから探す(図書館・書店やホームページで)  
4. 目についた本から選ぶ(図書館・書店やホームページで)  
5. 知人や友人などに相談する  
6. 知人や友人からおすすめされたものを読む  
7. 雑誌・新聞やSNSなどで紹介されていたものを読む  
8. 図書館や書店からおすすめされたものを読む  
9. その他(具体的に) [ ]

Q6 読む本を探したり選んだりするときに困っていることはありますか。(複数回答可)

1. 興味をひく本が見つからない  
2. 本をうまく探すためのキーワードが思い浮かばない  
3. ある本の類書・関連本がうまく探せない  
4. どのジャンル・分野などに当てはまるかがわからない  
5. 候補となる本が多すぎる  
6. 自分に合った難易度の本がうまく探せない  
7. 自分に合った分量(ページ数)の本がうまく探せない  
8. 他人からの評価を参考にして決めたい  
9. 概要や目次を確認してから決めたい  
10. その他(具体的に) [ ]  
11. 困っていることはない

Q7 図書館で本を探したり選んだりするとき、見つからずに途中であきらめたことがありますか。

1. よくある  
2. ときどきある  
3. たまにある  
4. まったくない  
5. 図書館は利用しない

Q8 図書館で本を読んだり借りたりする頻度を教えてください。

1. 週に2~3回以上  
2. 週に1回程度  
3. 1ヶ月に2~3回程度  
4. 1ヶ月に1回程度  
5. 2~3ヶ月に1回程度  
6. 6ヶ月に1回程度  
7. 年に1回以下

Q9 図書館で本を探したり選んだりするときに改善してほしいと思うことはありますか。 1. ある 2. ない

Q10 図書館で本を探したり選んだりするときに改善してほしいと思うことは何ですか。 [ ]

表2 職業と図書館の利用頻度

縦[%]	Q3 職業					人数
	1.就業者	2.主婦(夫)	3.学生	4.無職	5.その他	
Q8 図書館の利用						
①1ヶ月に1回以上	18.4	29.0	33.3	13.2	15.0	106
②2~3ヶ月に1回以下	47.0	37.7	47.1	42.1	40.0	216
③図書館は利用しない	34.6	33.3	19.5	44.7	45.0	158
人数	266	69	87	38	20	

表3 本の探し方・選び方と図書館の利用頻度

縦[%]	Q5 本の探し方・選び方							人数
	A	B	C	Aのみ	Bのみ	Cのみ	複数	
Q8 図書館								
1. 週2~3回以上	2.6	1.6	1.3	2.0	0.0	0.0	2.7	6
2. 週1回	7.9	2.7	5.4	9.8	0.0	2.2	5.5	20
3. 1ヶ月2~3回	18.9	14.6	10.7	18.6	7.0	0.0	17.1	53
4. 1ヶ月1回	7.0	8.6	6.7	5.9	9.9	4.4	7.5	27
5. 2~3ヶ月1回	11.9	7.6	11.4	12.7	2.8	11.1	10.3	37
6. 6ヶ月1回	11.9	14.6	15.4	6.9	9.9	15.6	17.1	52
7. 年1回以下	25.6	29.7	24.2	27.5	40.8	26.7	24.7	127
8. 利用しない	14.1	20.5	24.8	16.7	29.6	40.0	15.1	158
人数	227	185	149	102	71	45	146	

(A=Pull型 B=Passive型 C=Push型)

表4 本の探し方・選び方と困っていること

縦[%]	Q5 本の探し方・選び方							人数
	A	B	C	Aのみ	Bのみ	Cのみ	複数	
Q6 困ること								
1. 興味	22.5	19.5	20.8	23.5	19.7	26.7	20.5	80
2. キーワード	15.4	15.1	12.8	12.7	11.3	8.9	16.4	49
3. 類書・関連本	10.1	9.2	10.7	7.8	7.0	8.9	11.0	33
4. ジャンル	17.2	15.7	16.8	12.7	9.9	8.9	19.9	53
5. 候補	21.6	23.8	24.8	11.8	15.5	11.1	28.1	70
6. 難易度	13.7	18.4	19.5	2.9	9.9	13.3	21.2	48
7. 分量	5.3	8.6	10.1	2.0	5.6	13.3	8.9	25
8. 評価	6.2	5.9	10.1	4.9	2.8	15.6	6.8	24
9. 概要・目次	7.0	9.2	10.7	1.0	4.2	6.7	11.0	23
10. その他	0.0	0.5	2.0	0.0	0.0	4.4	0.7	3
11. ない	30.8	30.3	28.9	37.3	32.4	33.3	28.8	122
人数	227	185	149	102	71	45	146	

(A=Pull型 B=Passive型 C=Push型)

表5 利用者グループと本の探し方・選び方

グループごとの回答率[%]	利用者グループ				人数
	I	II	III	IV	
Q5 探し方・選び方					
Pull型	83.5	71.1	54.8	34.5	227
Passive型	51.6	47.8	50.5	52.4	185
Push型	37.4	46.7	40.9	39.3	149
Pull型のみ	34.1	28.9	23.7	20.2	102
Passive型のみ	11.0	12.2	22.6	32.1	71
Push型のみ	3.3	8.9	12.9	26.2	45
複数方法	50.5	48.9	38.7	21.4	146
人数	91	90	93	84	

表6 利用者グループと困っていること

グループごとの回答率[%]	利用者グループ				人数
	I	II	III	IV	
Q6 困っていること					
1. 興味を引く本が見つからない	17.6	18.9	20.4	28.6	80
2. キーワードが思い浮かばない	19.8	11.1	16.1	4.8	49
3. 類書・関連本が探せない	17.6	4.4	8.6	6.0	33
4. ジャンル・分野がわからない	19.8	12.2	18.3	7.1	53
5. 候補となる本が多すぎる	28.6	18.9	18.3	9.5	70
6. 自分に合う難易度が探せない	14.3	5.6	16.1	15.5	48
7. 自分に合う分量が探せない	3.3	1.1	10.8	10.7	25
8. 他人の評価を参考にしたい	9.9	4.4	6.5	6.0	24
9. 概要・目次を確認したい	8.8	3.3	9.7	3.6	23
10. その他	0.0	0.0	2.2	1.2	3
11. 困っていることはない	20.9	44.4	34.4	34.5	122
人数	91	90	93	84	